



# 週報

第2660地区

The Rotary Club of OSAKA-WEST

## 大阪西ロータリークラブ

創立 昭和32年6月4日

事務局 大阪市北区梅田1丁目13番13号  
阪神百貨店11階(〒530-0001)  
電話 06-6348-8436 ファックス 06-6347-4556  
ホームページ <http://www.osaka-westrc.org>  
メール osaka-w@cronos.ocn.ne.jp  
例会日 毎週月曜日 12時30分  
例会場 ヒルトン大阪  
会場電話 06-6347-7111  
会長 高士雅次  
幹事 相崎秀樹  
会報委員長 桑森章

4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。  
I 真実かどうか。II みんなに公平か。III 好意と友情を深めるか。IV みんなのためになるかどうか。

## ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を

Engage Rotary Change Lives

ロン・D・バートン

No 2204 2013年12月16日 第2667回例会

### 本日のお知らせ

#### ◆ R.S. 「手に手つないで」

#### ◆ 卓話 「日本での留学生活」

大阪市立大学研究生 嶽俊氏  
嶽俊氏の紹介者 隋正君  
(RI2660地区 元米山奨学生)  
(担当会員 米田猛君)

#### ◆ 被選理事会開催

本日例会終了後、ヒルトン大阪10階において開催致しますので、次年度理事・役員の方はご出席ください。

### 次例会のお知らせ

#### ◆ 2014年1月6日 12:30からの例会は休会します

#### ◆ 2014年1月9日 18:00 新春記念撮影

※ 例会前にヒルトン大阪写真室におきまして、恒例の新春記念撮影を行います。  
一度、例会場にお集まりください。

#### ◆ 日時 2014年1月9日(木)18:20~ 例会

#### ◆ 場所 ヒルトン大阪 4階 金山の間

#### ◆ R.S. 「奉仕の理想」

#### ◆ 定例理事会開催

2014年1月9日例会前17:00より、ヒルトン大阪10階において開催致しますので、理事・役員の方はご出席ください。

### 前例会の報告

#### ◆ 前例会 (12月11日) の来客者 10名

うち国内来客者	6名
国内ゲスト	4名

#### ◆ 前例会 (12月11日) の出席状況

出席会員数 (内18名免除会員)	50名
欠席会員	17名
出席規定適用免除会員	27名
会員総数	76名
出席率	74.63%

#### ◆ 11月18日の例会の出席率 (MUを含む) 90.91%

#### ◆ ニコニコ箱 (12月11日分)

- 誕生日自祝、及び本日の会員家族親睦会忘年会の大盛会を祝して。 山内 康俊君
- 先日、多くの方に慰労会をしていただきました。有難うございました。今月、兄が会頭に選出されました。自祝。 大塚 道夫君
- 「ロータリーの友」12月号川柳欄に家内の投句が天の賞を得ました。感謝して。鴨谷 清三君
- うれしいことがありましたので。林 博明君

- 今日、良いことがありました。どうもありがとうございました。  
林 邦彦 君
- ニコニコ協力。  
宮部 晃太郎 君

**ニコニコ箱（12月9日分）****クラブ・ニュース****◆ 米山奨学会より感謝状**

米山奨学事業への寄付に対して感謝状が贈られました。

清水 美溥君 米山功労者9回  
 高士 雅次君 米山功労者4回  
 鴨谷 清三君 米山功労者3回  
 中村 壽孝君 米山功労者2回  
 田中 義久君 米山功労者1回  
 羽山 謙造君 米山功労者1回  
 米山功労クラブ 56回

**◆ 巨大台風が直撃したフィリピンをロータリークラブが支援**

先日、巨大台風（ハイエン）が直撃し、甚大な被害がもたらされたフィリピン中央部の被災地を支援するため、世界中のロータリークラブが救援活動を開始しました。この台風では、何千人の命が奪われ、60万もの家族が家を失いました。食糧、水、薬などが著しく不足しており、特に遠隔地では切迫した状況が続いている。

ロン・バートン国際ロータリー会長は、世界中の34,000のクラブに、「被災地への救援活動を行う」と呼びかけています。「世界中のクラブに緊急支援を行うようお願いし、家、学校、事業の建て直しといった活動の計画も始めています。助けを必要としている人たちに支援を提供するのがロータリーです」とバートン会長。

ロータリーのパートナー団体「シェルターボックス」は、フィリピンの4,000世帯に救援物資を送り、その他の救援活動にも協力しています。

バートン会長は、シェルターボックスとのパートナー関係について次のように話します。「シェルターボックスとのパートナーシップを結んでいるのは、世界中のロータリー会員に、即座に救援



活動を実施する機会を提供できるからです。今回の場合は、フィリピンで命の危険にさらされている

人びとを、直接的に助けることができます」  
 フィリピンのロータリークラブは、約100年間、国内の地域社会に大きな変化をもたらしてきました。フィリピン初のクラブは1919年にマニラで結成され、今日では、国内に800のクラブが存在し、地元や世界での奉仕活動に尽力しています。ロータリーの最優先活動であるポリオ撲滅が開始されたのは、1979年にフィリピンで600万人の子どもたちに予防接種が実施されたことにさかのぼります。フィリピンやそのほかの国でのロータリーによる成功を受け、世界保健総会は「世界ポリオ撲滅推進計画（GPEI）」を立ち上げ、ロータリーはその主要パートナーとしてポリオ撲滅活動に取り組んでいます。

これまで、水や衛生設備の改善、医療・歯科治療のミッション、識字率向上プログラム、森林再生活動など、多くの活動を実施してきたフィリピンのロータリークラブ。9月にマグニチュード7.1の地震がフィリピン中央部を襲った際には、被災者にいち早く救援物資を届ける活動を行いました。

「ロータリー会員は、緊急事態に対応するだけでなく、建て直しの役割も担う」と話すバートン会長。「なぜぜなら、ロータリークラブは世界中の地域社会に根ざしているからです。国際救援部隊が去った後も、ロータリーは地域社会の一員として、被災地の再建支援を継続していきます」

**◆ 事務局冬季休暇について**

2013年12月30日から2014年1月5日まで事務局はお休みとなります。

**♪本日のロータリーソング♪****「手に手つないで」**

手に手つないで つくる友の輪  
 輪に輪つないで つくる友垣  
 手に手 輪に輪 ひろがれまわれ  
 一つ心に おゝロータリアン  
 おゝロータリアン

**「ほたるの光」**

螢の光 窓の雪  
 書(ふみ)読む月日 重ねつつ  
 いつしか年も すぎの戸を  
 開けてぞ今朝は 別れゆく

とまるも行くも 限りとて  
 互(かた)みに思う 千万の  
 心のはしご ひとことに  
 幸くとばかり 歌うなり